

中国遊技機商業協同組合第51回通常総会の開催

新理事長に山本基庚専務理事就任

中国遊技機商業協同組合では、5月13日、広島市内ANAクラウンプラザホテル広島において、第51回通常総会を開催しました。(別途、写真参照)

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から来賓のご案内を控えさせていただき、組合初となる会場とリモートで繋ぐハイブリッドによる開催としました。

任期満了に伴う役員改選では、6期12年に渡って組合の舵取りを務めていただいた松原陽輔理事長のご勇退の後任として、新しい理事長には山本基庚専務理事が就任、新たに副理事長に山本紘司理事、専務理事に上原正明理事、理事に東 芳三組合員、中田裕二監事、金原 正監事、監事に尾谷哲章、藤川昌大各組合員が選任されました。

新理事長は新体制の始動に当たり、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け厳しい状況下にある業界においてもコロナ感染拡大防止をはじめ、パチンコ・パチスロ依存問題、新規則機への円滑な移行に伴う対応など、様々な問題が山積しています。

これらに適切に対応するためには、組合員の「和」が大切であり、組合員が一丸となり固い絆のもとにそれぞれの立場と役割を確実に果たしてこの難局を乗り越え、業界の発展に努めていきたいと思っております。微力ではありますが奮励努力して全力で取り組んでいきますので、組合員ともども一層のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。旨決意表明を行いました。

なお、議案審議では、議案書に基づいて報告し、令和2年度事業報告、決算報告、令和3年度事業計画及び予算など5議案は可決承認されました。

